



スクールレポート

SCHOOL REPORT 60

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「校区の方々の協力」と「校内群読会」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

田原東部小学校「校区の方々に感謝」

体験学習を通して学ぶこと

田原東部小学校では、毎年校区の皆さんに協力をいただきながら、多くの体験活動を行っています。

1・2年生は、春の遠足として学校林、シイタケ栽培林、東部里山公園へ出かけます。

シイタケ栽培林には、親子のふれあいや食育を学ぶための体験学習として、子どもたちが小学校に入学する前に実施した「シイタケの菌打ち体験」の時の原木が置いてあります。春の遠足では、原木が置かれている環境や、シイタケが育つ様子について、校区の方から説明を受けました。

東部里山公園では、子どもたちが水遊びをしたり、池で魚やザリガニを捕まえたりできるように、校区の方々が準備の段階から協力してくれます。子どもたちは池の中に入り、大はしゃぎでザリガニやドジョウ、フナなど、たくさんの生き物を捕まえていました。

校区の方々に支えられ、貴重な体験をした子どもたちは、笑顔で帰路につきました。



●シイタケが育つ様子を学ぶ子どもたち



●池の中の生き物を捕まえる子どもたち

中山小学校「校内群読会」 全校児童が心を合わせて



●みんなの心を一つにして全校で群読



●力強い大声を響かせた2年生のクラス発表

群読会は、今年で21年目を迎えた中山小学校の伝統的な行事です。「内容を正しく豊かにとらえて作品の世界を感じ取り、表現すること」「声に出して読むことにより、自分を表現する喜びを味わうこと」「発表を聞き合い、高め合うこと」をねらいとして毎年実施しています。

今年度は、発声練習の後、全校で「てのひらを太陽に」の歌と群読をしました。体育館中に響き渡る子どもたちの声、声、声。ものすごい迫力です。次はクラス発表です。どのクラスも、張りのある声で、響きとまとまりがあり、思いつき自分を解放している姿が、とてもさわやかでした。子どもたちからは「楽しかった」「もっと読みたい」などの感想が聞かれ、満足感が伝わってきました。友だちと一緒に進んで声を出したり、「群読の声で発言やあいさつをしたい」と今後の目標を語ったりする子どもたち。そんな子どもたちの思いがつながり合って、さらに生き生きと、心豊かな毎日が過ごせることを願っています。